

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	空港土木施設巡回点検等機能向上検討業務
業 務 場 所	国土技術政策総合研究所
業 種 種 別	建設コンサルタント等
履 行 期 間 ( 自 )	令和3年8月5日
履 行 期 間 ( 至 )	令和4年3月11日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 坂 克人 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契 約 を 締 結 し た 日	令和3年8月5日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	一般財団法人 港湾空港総合技術センター 理事長 林田 博 東京都千代田区霞が関3丁目3番1号
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、空港分野における生産性の向上を図るため、空港土木施設の巡回点検等に簡易型巡回点検技術及びBIM/CIMを導入するために必要な検討を行うものである。</p> <p>本業務の実施にあたっては、滑走路の巡回点検にAI技術を活用した自動検知技術を導入するための検討として、既往のAI路面診断技術の事例調査、滑走路の路面診断に活用可能な技術の抽出及び現場実証試験を実施するため、滑走路の路面診断に関する専門知識が要求されるだけでなく、道路等で実装又は開発されている既往のAI路面診断技術を滑走路に活用するための構想力・応用力が要求される。</p> <p>以上のことから、提出された技術提案書に基づき、具体的な業務の取り組み方法等を見極めることで、優れた成果を期待できる「簡易公募型プロポーザル方式に準ずる方式」により選定を行った。</p> <p>その結果、本業務の「技術提案書提出要請業者の確認審査」に2者が参加表明し、上記法人は、業務実施条件を満たしている法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、本業務を遂行するのに最もふさわしい法人であると判断された。</p> <p>以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
予定価格（消費税及び地方消費税含む）	¥25,179,000
契約金額（消費税及び地方消費税含む）	¥24,970,000
落札率	99.17%
再就職の役員の数	－

## プロポーザルの評価結果

1. 業務名 空港土木施設巡回点検等機能向上検討業務
2. 特定した提案者 一般財団法人港湾空港総合技術センター
3. 特定した提案者の住所 東京都千代田区霞が関3丁目3番1号
4. 特定した提案者の代表者氏名 林田 博
5. 特定日 令和3年7月20日

項 目	配点	一般財団法人 港湾空港総合 技術センター	日本工営株式 会社 東京支店		
<b>1. 技術者資格</b>					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	5	5		
<b>2. 業務実績</b>					
同種又は類似業務の実績	5	5	5		
<b>3. 業務成績及び表彰</b>	10	2	6		
「配置予定管理技術者」の平成28年度から令和元年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	2	3		
「配置予定管理技術者」の平成28年度から令和元年度までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	0	3		
<b>4. 技術提案書の内容</b>	120	66.000	54.000		
1) 実施方針・業務フロー	30	12.000	12.000		
2) 特定テーマに関する技術提案	90	54.000	42.000		
<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">           特定テーマ            「簡易型巡回点検技術の導入に関する検討」を実施する上での具体的な方法         </div>	90	54.000	42.000		
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	78.00	70.00		